

## 字道佛地区における町名に関する意向調査

### ご協力をお願い



宮代町では、現在、字道佛及び宮代2丁目の一部において、土地区画整理事業を実施し、良好な住環境の整備を進めているところです。

この地区につきましては、分かりやすい住所の表示を行うため、既に住居表示を実施している地域を除き、住居表示を予定しております。

住居表示の実施にあたっては、「字道佛」という町名の変更を行う必要があることから、現在、町名の検討を行っているところです。

つきましては、対象となる地区にお住まいの皆様、土地をお持ちの皆様のご意向を確認するため、町の考えをご提示の上、下記のとおり意向調査を実施することとしましたので、是非ご回答いただきますよう、ご協力お願い申し上げます。

平成28年1月

宮代町長 榎本和男

### ご記入にあたって

#### 【調査の目的】

土地区画整理事業を実施している字道佛地区については、町名が、現在の「字道佛〇番地」から「△△〇丁目〇番〇号」と変更になることから、対象地区にお住まいの世帯の皆様、土地をお持ちの世帯の皆様に、町名について町の考えをご提示の上、意向調査を実施するものです。

#### 【調査の方法】

- 1 裏面をお読みいただき、また、ご家族で話し合って意向調査票(同封のハガキ)にご記入ください。
- 2 意向調査票は、平成28年1月〇日(〇)までの消印があるものを集計し利用させていただきますので、お早めに郵便ポストにご投函ください。

#### 【調査結果について】

調査結果については、「宮代町住居表示整備審議会」で審議の後、町が議会に諮り決定します。なお、審議会は、道仏土地区画整理地内にお住まいの方や、道仏土地区画整理組合の代表者など16人の委員で組織しています。

宮代町企画財政課 管財担当

電話 0480-34-1111(内線211)

Eメール jyokan@town.miyashiro.saitama.jp

## 町名に関する意向調査質問項目について

### 【設問 1】

町では、別図の実施区域の名称について、下記理由から次の案を基本に考えていますので、ご意向をお答えください。

町名に関する考え

新たな名称 道佛〇丁目（〇は1～3の数字）

理由 関係法の規定及び現在の名称の由来（地名伝説）を尊重

### 【設問 2】

【設問 1】で「道佛〇丁目」に賛同しないを選択した方のみお答えください。

①新たな名称を1つ提案してください

「道佛〇丁目」ではなく「道仏〇丁目」の場合も、新たな名称として提案してください

②新たな名称の提案理由があればお書きください

#### 《記入にあたっての参考事項》

住居表示に関する法律(第5条第2項)では、新たな町を定めた場合は、できるだけ従来の名称に準拠して定めなければならないとされています。なお、これにより難しいときは、できるだけ読みやすく、かつ、簡明なものにしなければならないとしており、町内においても過去には次のような事例があります。

(町内で従来の名称によらなかつた主な事例。カッコ内は旧字名)

東姫宮（字東の一部）、学園台（大字須賀の一部）、宮代（字道佛の一部）

#### 「道佛」の名称の由来（地名伝説）

昔、この辺りが高台であったころ、古利根の濁流の中に一体の小さな仏像が漂着しました。これを村人がもったいないと小さなほこら祠まつを作って祀りました。そうして道の端に祠が建ったので、「道佛」と言うようになりました。

#### 「道佛」と「道仏」の違いについて

「佛」は旧字体であることから常用漢字である「仏」の字を使い、「道仏」と表記している場合もあります。